

令和7年度北九州市立浅川小学校経営方針

学校経営の基盤

- (1) 公教育の立場を踏まえて
日本国憲法・教育基本法・学校教育法等諸法令
全体の奉仕者としての自覚と責任感、使命感を持つ。
- (2) 新しい学校教育の創造を
誰一人取り残すことのない「令和の日本型学校教育」
時代を見極め、新しい要請に応える教育を行う。
チーム⇒全教職員が子どものため結束・協力する。
教育課題への対応⇒安心安全・学力・体力向上・豊かな心の育成
働き方改革⇒業務改善の実施
マネジメント（自分・学級・学年・学校）
専科指導・教科担任制・持ち合い授業⇒皆で育てる
- (3) 学習指導要領
ICT の活用・外国語教育・プログラミング教育・防災教育

<学校教育目標>

豊かな心を持ち、かしこく、たくましく生きる子どもの育成

令和7年度重点目標 << 新しい時代を生きる力を！ >>

「**安**」・「**楽**」**チーム浅川** 安心・安全・楽しく・楽に・・・みんなで

～「こどもまんなか」で質の高い教育環境の充実～
予測困難な時代を「自ら考え、主体的に行動し、責任をもって社会参画していく力」を探索的な学びの中で育成する

子ども・保護者・地域・教師の願い

（保）この学校に通わせたい（保）この学校は安心・安全だ
（子）この学校で学びたい（子）この学校に行きたい
（地）この学校に協力したい（地）この学校は素敵だ
（教）この学校で働きたい（教）今日も学校に行きたい

一人一人の心に「楽しい」が実感できる学校

校区の特性

- 若松区水巻町と隣接した八幡西区の北に位置し大河遠賀川を横に・・・
- 産炭地として栄え、近代社会を支えた歴史 創立時は若松市
- 新旧入り混じった住宅地（マンション・新興住宅地）
- 八幡西区1 の児童数

「わくわく学ぶ」

できるを重ねる 【だれ一人取り残さない学びと先端的な学びを進める】

- ① 見通しのある授業
 - めあて（ともに作る意識）⇒まとめ⇒振り返り⇒次のめあて
 - 指導と評価の一体化を図り、授業改善を行う（1 時間授業形成的評価の充実）
- ② できる（習得）と考える（探究）を分ける
 - できるもの⇒（例）・計算・漢字・読み・書きなど
 - 考えるもの⇒（例）感想・予想・まとめ・活用・振り返り
 - 加「カリキュラム」マナブ メト⇒横断的に・重点化する・のびのびタイム
- ③ できる（習得）ために
 - 全ての子どもができるしかけを
場作り、小集団で、互いに、個別に
いろんなツールを使って（違う方法で達成）
ICT の活用⇒協働的な学び・個別最適な学び
AI ドリル活用⇒できた⇒何度も繰り返す
できたを重ねる⇒見える化、振り返りシート、声かけ
- ④ 考える（探究）ために
 - 全ての子どもが書くしかけを
考えるもとと比べて書く⇒〇〇と同じで、違って、似ていて
「ワーク」で書く、速く書く練習、話型の活用、結論から
 - 全ての子どもが話すしかけを
「問い」「問う」「問い返す」を自分に・人に・互いに、たくさん
小集団で、ポ-トや GIGA 端末 使って短く話す、結論から、相手意識をもつて
安易な「同じです」「いいです」拍手は NG
- ⑤ 楽しいを重ねる
 - できる楽しさ
分かる・できる・もっと知りたい・「なんで?」「あのね・・・」
 - 学級の雰囲気
正義が通る・折り合い力・明るさ・楽しさ・笑い・元気・ルールの共通理解
笑う・・・冷笑・苦笑・失笑・嘲笑 NG
ワクワクする笑い・自然と生まれる笑顔・心からの笑み

「浅川フライド」

浅川プライド 【上級生がモデルとなる学校】

- ① 上級生がモデルとなる学校
 - 先輩から何を学ぶのか、後輩に何を学ばせるのか（目的意識）
 - 3 つのあ「あいさつ・あんぜん・あとしまつ」
 - 人のことを考えることができる自分（相手意識）
- ② あいさつ
 - あいさつの花を咲かせて増やす（大きな声で・体を起こして・目を見て）
 - いつ・どこで・どのように（いつでも・校内校外で）
 - 教師も保護者や訪問者や来客に（送るとき・玄関で・出るまで）
 - 教師や上級生が手本を示す。
 - あいさつは、してもされても気持ちが良い行動であることの共通理解
どこの国でも何歳までも使える素敵な言葉
- ③ そうじ
 - 掃除の意味と仕方を教える。もくもく掃除の徹底
掃き方・拭き方・順序・担当を明確に割当てる
1 0 分間精一杯もくもく・・・
雑巾・靴・傘・手洗い場・棚・黒板など
 - 勤労・奉仕に対して、認められる場、感謝される場を設けたい
- ④ 対人スキル・コミュニケーション力アップ（仲間を育てる言葉の力）
○：どうぞ、ありがとう、すごい、やるね、助かる、大丈夫?、いいね
×：うざい、きもい、むかつく、死ね、チビ、ばか、
- ⑤ 「あさかわ」キーワード
 - 1 安心・安全の花束
 - ☆安全の花☆もくもく掃除の花☆笑顔の花
 - 2 学力・体力向上の花束
 - ☆元気の花☆学びの花☆健康の花
 - 3 豊かな心の花束
 - ☆やさしさの花☆仲良しの花☆あいさつの花
- ⑥ 浅川小学校よいこのきまりの徹底
 - 4 月全て子どもといっしょに浅川小ルールを確認する。（掲示・随時）

「つなぐ・つながる・つなげる」

- 「子」と「個」を大切に・・・「みる」「きく」「わ」
- ① 子どもと
 - 背景を理解して、共感的な指導に努める
 - 「why」と「because」
 - 事実確認を確実にすること・・・記録（日時・内容）
- ② 保護者と
 - 褒める連絡に努め、家庭状況も理解して話をする
 - 怪我や持物紛失は当日の事実掌握・連絡し記録する（日時・内容）
- ③ PTA や地域と
 - ボランティア（パトロール隊・SH）と子どもをつなぐ
 - PTA サポーター制度の活用
 - 地域や人材を生かした教育課程の推進
- ④ 管理職、教職員と
 - 報告、連絡、相談、確認、記録の徹底
 - 綱紀粛正（交通事故、飲酒運転、公金取扱、情報管理、ハラスメント、体罰・暴言・不適切な言動）
 - トラブル発生時は、正確な事実確認・管理職連絡・チームで対応
 - ケース会議は、生徒指導は生徒指導主任
特別支援教育は特別支援教育主任やコーディネーター
- ⑤ 学校外と
 - 電話、外来者対応⇒明るく元気に（電話対応 1 7 時まで）
2 ～3 コールで「浅川小学校〇〇です」待たせない・・・社会人として
 - 関係諸機関との連携（SSW・SC・子家相・子総など）
- ⑥ 保・幼、中と
 - 浅川中学校区小中連携教育の推進
地域一斉挨拶運動・生徒指導・授業相互乗り入れ
 - 保育園幼稚園との交流
 - コミュニティスクール、学校連絡協議会
地域全体で、子どもたちの学びや成長を支える。
- ⑦ 各種サークル、市教委、文科省等と
 - 新しい施策等を積極的に取り入れる

健康・安全教育の充実

- 登下校時の安全
- 不審者侵入防止施設を確実（下足・教室・3 か所の門・見守りカメラ 4 台と防犯カメラ 2 台）
- 8：35 までに健康観察、totoru で確認後不明の場合職員室に連絡。
遅刻後登校は、連絡
- 怪我は原因を明確にし、保護者へ当日必ず連絡する。（連絡帳は×）
- 怪我の病院行、病気の帰宅は管理職に必ず相談を。

- 不登校、無断欠席には家庭訪問。リモート学習・支援室の参加状況把握。
- 安全管理（月一回）、避難防災訓練（学期一回全体で）
- フッ化物洗口実施（希望者）・PTA サポーターの協力
- 給食時間（12：20～13：05）13：20 までに終わる
- アレルギー対応（優先配膳）、食中毒、異物混入の防止
- 調理や火気を使うときには管理職へ事前連絡

教師の働き方改革

- 教科担任制・専科指導の充実⇒学級を超えての指導が当たり前
- 出退勤や勤務時間入力確実に、土・日は管理職に申告
- 計画的な学年定時退校日の実施
- 教材研究、研究会やサークルへの参加（キャリアマネジメント）

課 題：研究主題（道徳科）・学力・体力向上・教科担任制持ち合い授業の実施・ICT 活用、人材育成人材確保・各学級の特別支援教育・不登校対応・補充学習・研修制度・業務改善（健康・家族第一）
市の施策：小中一貫教育・北九州市型外国語教育・幼児教育推進・生命の安全教育推進・いじめ防止・特別支援教育の充実・令和の日本型学校教育の構築に向けた GIGA 端末の活用